

ダンボ通信

☆第171号☆
発行日:2023年11月

****ダンボクラブについて****

発達障がいなどのようなものか知っていますか？
私たちは、そんな子どもたちを育てています。
この広報は、ダンボクラブがどんな活動をしているのか
知っていただくために作りました。

☆☆☆活動報告☆☆☆

★保護者会 10/21(土)★

今回は座談会を実施しました。その中で、乳幼児の子どもが
いる保護者から、現在進行形の子育てに、何かと心配や不安が多くあ
ると相談がありました。それに対し、先輩保護者から、経験や情報な
どを伝え、アドバイスをすることができました。
また、愛媛大学教育学部の学生さんが参加してくださいました。保護
者の話を直接聞いていただく機会があつてよかったです。

★成人当事者会「ワンピース」10/15(日)★

前半は自己紹介と近況報告。後半は、3つに分か
れて分科会を実施しました。
今回、4月に初参加された当事者の家族さんが、
当事者の方と一緒に参加されました。分科会
では、班に分かれて日常の困りごとやあるある体
験などを話し合うことができました。最初は緊張し
ている人もいたようでしたが、分科会では和やか
な雰囲気の中にも、真剣にお話を聞いている様
子が印象的でした。



2023.12.8(Fri)
愛媛・シネマサンシャイン重信
全国先行公開 (12/8~12/21)
12.10(Sun)舞台挨拶

映画『ノルマル17歳。』は、ADHDの2人
の女子高生たちの物語。
「普通のものさし」で見ると、彼女たちは問題
児。そんな「普通のものさし」で生きづらさ
を感じている彼女たちが、「普通」から脱出し、
「本当の普通とは何か」へと目ざめていく。

映画『ノルマル17歳。』は、ADHDとは何
かを描いた作品ではなく、「ADHD」と見な
された人やそれを取り囲む人たちが、その「言
葉」や「記号」の枠組みの中にとらわれ、その
無理解の中で苦悩していく姿を描いて行く。
私たちの多くが「普通」「常識的に生きてい
る」と思いがちな中で、「自分が思っている普
通の世界が本当に普通なのか」を見なおす、
心の旅立ちの物語だ。
タイトルの「ノルマル(ノーマル)=普通」にそ
の思いが込められている。

(ノルマル17歳。 <https://normal17.com/> より)

「普通」に見られない女の子たちが
「本当の普通」の世界へ旅立つ物語。

最近、長男は中学時
代の勉強をやり直して
います。といっても、
問題集の内容をルーズ
リーフに書き写してい
くだけです。「家族で
俺だけ大学行ってい
ない、バカにされる」
と、一人で焦っている
のです。誰かにそう言
われたのか尋ねると、
そんな事実はなく、「俺
がそう思う」とのこと。
「大学なんか行かな
くても、毎日仕事に行
って偉い」となだ
めたりしていました
が、全く響かず。一人
で黙々と取り組んで
いるので、放っておく
にしました。書き写
すだけなので、「分か
らない」とパニックに
なることはありません。
しかし、ただ勉強し
て満足しているのかと
思えば、本気で大学進
学を考えている様子。
それはさすがに難し
く、さてどうしたもの
か……。 (亜)

ダンボクラブでは、発達障がいについて広く理解していただくための啓発活動を行っています。
ご賛同いただける方の温かいご支援を募集しています。
ボランティア活動にご興味のある方、ご寄付いただけます方は、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ: damboclub@hotmail.co.jp
お振込口座: 伊予銀行 小栗支店 普通 1321818
ゆうちょ記号 16170 番号 25583311
ダンボクラブHP→<http://www.normanet.ne.jp/~danboh/>

